

JAPAN VENTURE AWARDS 2019 にて
弊社代表の中島が中小企業庁長官賞を受賞

Global Mobility Service 株式会社（以下「GMS」）代表取締役 社長執行役員/CEO 中島徳至は、独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下「中小機構」）が主催する「JAPAN VENTURE AWARDS 2019」において、中小企業庁長官賞を受賞したことをお知らせいたします。





【受賞式の様子】

中小機構は、国の中小企業政策の中核的な実施機関として、企業の成長ステージに合わせた支援や、国内外の他の政府系機関と連携しながら中小企業の成長をサポートする団体で、「JAPAN VENTURE AWARDS」は、革新的かつ潜在成長力の高い事業や、社会的課題の解決に資する事業を行う、志の高いベンチャー企業の経営者を称えるもので、2000年以來次なる日本のリーダーとして果敢に挑戦する起業家を表彰するものです。

この中で、GMS が、与信が通らない貧困層にローンやリースを利用できる仕組みを創出し、車両を所有する夢を叶えるという実績を上げている点、さらに、ユーザーの働きぶりを可視化することで、新たな信用を創造し貧困を無くすという社会課題に向き合った SDGs 経営を実践している点等が評価され、「中小企業庁長官賞」を受賞しました。

【JVA2019 審査員】

- ・長谷川 博和 氏
早稲田大学大学院経営管理研究科 教授／日本ベンチャー学会副会長
- ・江口 弘一 氏
国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 イノベーション推進部長
- ・小野 由理 氏
株式会社 三菱総合研究所 オープンイノベーションセンター長
- ・仮屋 薫 聡一 氏
一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会 会長
- ・平尾 孝憲 氏
国立研究開発法人 科学技術振興機構 産業共同開発部長
- ・二瀬 克規 氏
株式会社 悠心 代表取締役社長
- ・森田 博行 氏
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 経営支援部長

GMS は、シリアルアントレプレナーである中島が 3 社目の起業として設立した、日本発の金融包摂型のグローバルベンチャーです。真面目に働く人が正しく評価される仕組みを創造すべく、「モビリティサービスの提供を通じ、多くの人を幸せにする」という理念を掲げ活動しています。世界で 20 億人にも上る金融サービスへアクセスできない人々へ活躍する機会を創出すべく、提携パートナー各社と共に社会課題の解決に向け、取り組んでまいります。

これからの GSM の取り組みに、どうぞご期待下さい。

※プレスリリースに掲載されている内容、資本関連、サービス、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。
その後予告なしに変更となる場合があります。

< 本件に関する報道関係者のお問い合わせ先 >
Global Mobility Service 株式会社 担当：高橋、野崎
電話：03-6264-3113（代） E-mail: press@global-mobility-service.com

< Global Mobility Service 株式会社について >

設 立：2013 年 11 月

本 社：東京都港区芝大門一丁目 12 番 16 号 住友芝大門ビル 2 号館 4F

代 表 者：中島 徳至（代表取締役 社長執行役員/CEO）

事業内容：・モビリティサービスプラットフォーム（MSPF）の提供
・クラウド上に蓄積したビックデータの二次活用サービス